

高収益作物導入の取組を軸にした魅力的な農村の実現

とうせい よもぎたむら あおもりしほくぶ
【青森県東青地域】（蓬田村・青森市北部地域）

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興
			複合経営・ 半農半Xの実践		

【地域の現状・課題】

- 陸奥湾のホタテや水田利用のトマトが地域振興の柱。
- ホタテ残渣やホタテ貝殻の有効活用が課題。
- 過疎化・高齢化により労働力確保が困難。新規就農者と担い手の確保が急務。
- 機械化が可能で所得向上が見込まれる土地利用型作物の「たまねぎ」栽培に取り組み、収益性の向上と産地形成を目指す。

【地域の位置】

【青森県 東青地域】
（蓬田村・青森市北部地域）
（指定地域：過疎、振興山村、特定農山村、半島）

蓬田村・青森市北部地域

中山間地農業ルネッサンス推進事業

高収益作物導入の検討及び実証ほによる試験栽培

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 収益性の高い「たまねぎ」に着目し、JA等関係機関と連携し、先進地視察や研修会等により県内での栽培振興を推進。
- 実証ほでの現地検討会の開催、栽培ごよみの作成・配布、イベントでのP R販売により、人材育成と普及啓発活動を実施。

【元気な地域創出モデル支援】

- 実証ほによる「たまねぎ」の春定植及び秋定植栽培の栽培技術等を検証。

先進地視察

実証ほでの試験栽培・現地検討会

検討・試験結果を活用

高収益作物導入に向けた地域資源を活用した生産基盤整備（優先枠等）

ホタテ貝殻を活用した暗渠排水の再整備

【農地耕作条件改善事業】

- 高収益作物の栽培に向け、疎水材としてホタテ貝殻を活用した暗渠排水を再整備。

<地域の取組>
ホタテ残渣による堆肥を活用した「陸奥湾の資源が作り育てた野菜」（蓬田村）

暗渠排水にホタテ貝殻使用・整備後のほ場

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠等）

地域の共同活動による農地保全管理の推進

- 農村地域の共同活動の支援、地域資源の適切な保全管理の推進など、地域を下支えする取組を展開

【多面的機能支払交付金（支援事業）】
【中山間地域等直接支払交付金（連携事業）】等

事業の効果

地域に適合した栽培技術確立と販売拡大

- 実証ほでの試験栽培により、春定植及び秋定植栽培の栽培技術の確立。
- 高収益なたまねぎの作付面積拡大を推進し、生産量の増加により農家所得を確保。

作付面積（ha）

年度	作付面積（ha）
H28	1.15
H29	1.98
H30	3.80
R1	6.40
R2	7.00
R3	7.00

6倍

- 地元スーパーとの契約により、安定的な販売ルートを確認し、販売額を向上。
- 地域のイベントでのP R販売により、新たに飲食店との販売ルートを構築。

たまねぎのP R販売

地域リーダー育成等による交流人口拡大に向けた受入体制の高度化

けんなん はなまし きたかみし とおのし いちのせきし おうしゅうし にしわがまち かねがさきちよう ひらいずみちよう
【岩手県県南地域】（花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ケ崎町、平泉町）

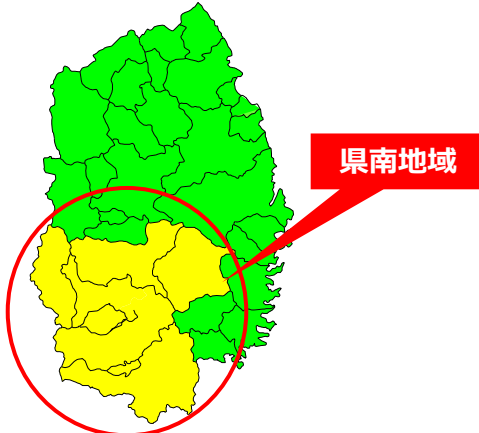
元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興
複合経営・ 半農半Xの実践					

【地域の現状・課題】

- 中山間地域では、高齢化や人口減少の進行により、農業生産活動はもとより、農村集落機能や地域活力の急激な低下が懸念されている。
- 中山間地域の活性化を図るため、各地域におけるビジョン作成やビジョンの実現に向けた実践活動への支援、地域をけん引するリーダーの育成が必要である。
- 個人旅行者やインバウンドなど、多様化するグリーン・ツーリズムに対応できる受入体制を整備し、都市と農村の交流人口の拡大を図っていくことが必要である。

【地域の位置】

【岩手県県南地域】
[指定地域： 特定農山村、振興山村、過疎等]



中山間地農業ルネッサンス推進事業

地域ビジョンの作成支援と交流人口の拡大に向けた取組支援

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 本庁及び現地機関で設置した支援チームが各地域におけるビジョン作成とビジョンの実現に向けた実践活動を支援。
- 各地域におけるビジョン作成や実践活動をけん引する地域のリーダーを育成するため、集落代表者等を対象とした研修会を開催。
- 中山間地域における交流人口の拡大に向け、体験型教育旅行や企業研修の誘致のためのPRパンフレットを作成。



地域リーダー育成研修

取組を高度化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

交流人口の拡大に向けた人材育成と受入体制の高度化

- スキルアップ研修会等により、グリーン・ツーリズム等による交流人口拡大の取組を担う人材を育成。
- 外国人旅行者やキャッシュレス決済等への対応に向けた機器導入による農泊推進団体等の受入体制の高度化を推進。



スキルアップ研修会

【農山漁村振興交付金（農泊推進対策）】

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

地域の共同活動による農地保全管理の推進

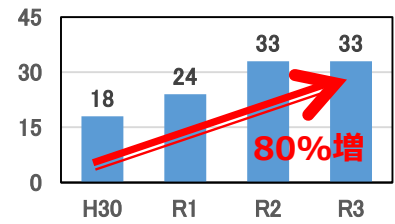
- 農地等の保全管理の推進など、地域を下支えする共同活動を支援。
【多面的機能支払交付金（支援事業）】
【中山間地域等直接支払交付金（連携事業）】

事業の効果

農林漁家民宿数の増加

- 地域の農泊推進団体等の活動が活発化し農林漁家民宿数が増加。

＜農林漁家民宿数＞



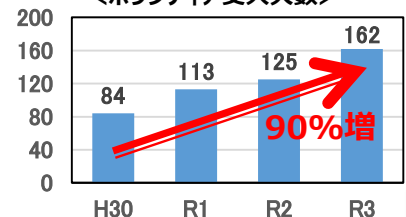
交流人口の拡大

- 奥州市衣川の北股地区では、大学生との交流活動が発展し、同地区への農業ボランティアが増加。地域活動の新たな担い手確保につながっている。



学生ボランティアによる堰払い作業

＜ボランティア受入人数＞



技術指導による新たな生産者の育成や都市住民との交流による所得向上の推進

さんだい まつしまち
【宮城県仙台地域】(松島町)

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	ICT技術 の活用	棚田地域 の振興
			複合経営・ 半農半Xの実践		

【地域の現状・課題】

- 松島町の農業は、水稻単作が中心であり、生産調整した水田での大豆生産や、多種多様な野菜生産も行われている。
- 高齢化による離農や後継者不足により、耕作放棄地が増加しており、地域資源の管理体制を含め担い手の確保・育成が必要。
- 耕作放棄地や放置竹林の増加が、鳥獣による農作物被害を招き、収益率低下による生産者の意欲低下を懸念。
- 所得向上のため、農産物の高付加価値化や収益性の高い作物の導入が課題。

【地域の位置】

【宮城県】(松島町)

【指定地域： 過疎、農林統計上の中山間地域】



中山間地農業ルネッサンス推進事業

営農指導員による巡回指導及び加工品の試作

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 農業者の所得向上や担い手の育成に向け、営農指導員による果樹等の技術指導を実施。
- 栽培ごよみ（白菜、長ねぎ）を作成して、新たな生産者の育成を開始。



営農指導

【元気な地域創出モデル支援】

- 新たな特産品の創出による所得向上を目指し、農産物の加工品（タケノコ味付け煮）試作及びパッケージデザイン作成を実施。

生産者をさらに育成

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

都市住民と地域農家の交流による地域活性化

- 地域農家が草刈り等の整備をした耕作放棄地において、都市住民の農作業体験や果樹収穫体験を実施し、地域農家との交流を推進することで、地域を活性化し、農家の生産意欲向上を図る。



都市住民と地域農家の交流（竹林整備交流会）

【町単独事業】

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

地域の共同活動による農地保全管理の推進

- 鳥獣被害対策の強化、地域資源の保全管理体制の強化・充実など、地域を下支えする取組を展開

【鳥獣被害防止総合対策交付金 等】

事業の効果

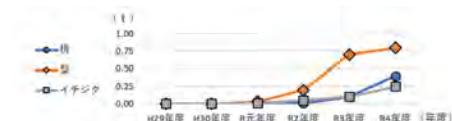
耕作放棄地等を活用した高収益作物の生産

- 耕作放棄地を活用し、新たに果樹栽培（桃・梨・イチジク）を実施。

<果樹の栽培面積>



<果樹の収穫量>



桃



梨



イチジク

特産品の創出による所得向上

- 商品化へ向けてタケノコ味付け煮を試作。今後、店舗販売や食堂での食材としての活用を検討し、需要拡大を図る。



タケノコ味付け煮試作品

雑草抑制技術の確立による有機米生産の省力化・収量増・生産拡大の実現

おおさき かみまち
【宮城県大崎地域】（加美町）

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興

複合経営・
半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

- 加美町では、J A 加美よつば有機米生産部会の生産者を中心に、長期に渡り有機米栽培に取り組んできたが、取組者がなかなか増えない状況。
- 有機米生産において、雑草対策が大きな課題。
- 雑草抑制技術を確立することで、有機米生産に取り組む農業者の拡大を図る。

【地域の位置】

【宮城県大崎地域】（加美町）

【指定地域：特定農山村、振興山村、過疎等】



中山間地農業ルネッサンス推進事業

深水管理を数値で明確化することで管理技術を確立

【元気な地域創出モデル支援】

- J A 加美よつば有機米 生産部会が生産している加美町内の有機米の生産圃場 3ヶ所（計約90 a）において、令和4年7月11日から約60日間、土壌の還元電位（Eh）を測定し、数値により深水管理を実施し雑草抑制の実証を行った。



事業完了後の展開

実証事業の成果を活用した取組

実証データを蓄積し有機米生産者の拡大促進

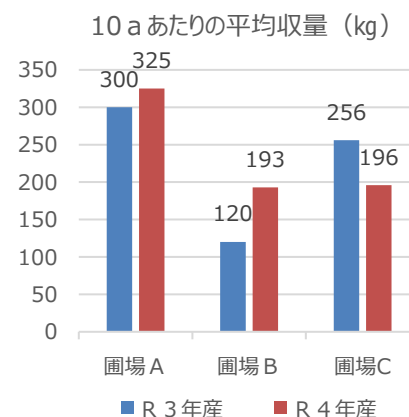
- 令和3年度に雑草対策の実証試験を実施した結果、有機米生産に関心をもつ農業者を新たに10名確認し、有機農業生産拡大を牽引し得る人材は30名となった。
- 令和4年度に実証データを活用して技術普及に努めた結果、有機米生産に関心をもつ農業者を新たに1名追加した。



事業の効果

雑草の発生抑制の実現と収量が増加

- Ehが-200mvとなるように深水管理を行ったところ、例年と比べ雑草の発生抑制に効果があった。特に、初期の深水管理が雑草抑制に重要であることがわかった。
- これまで感覚的に行ってきた深水管理を数値で明確にすることで、管理に役立てることができるようになった。
- 1つの実証圃場では、除草作業を例年の3回から1回に減らすことができ、労力の削減に繋がった。
- 2つの実証圃場で収量が約1.1～1.6倍に増加した。
- 1つの実証圃場で収量が減少した理由は、雑草が多発したことが影響したものと推察される。



地域特産野菜「鹿角松館しぼり大根」の生産活動を通じた地域の活性化について

かづの かづのし こさかまち
【秋田県鹿角地域】（鹿角市、小坂町）

中山間地農業
ルネッサンス
推進支援

高収益作物
の生産

高付加価値化
・販売力強化

関係人口
の増加

I C T 技術
の活用

棚田地域
の振興

複合経営・
半農半Xの実践

元気な地域創出モデル支援

【地域の現状・課題】

- 鹿角地域は、秋田県の北東端にあり、青森・岩手・秋田3県のほぼ中央に位置している。山岳丘陵地帯に盆地が形成され低地を流れる米代川を中心とした流域に耕地が拓けている。
- 典型的な内陸性気候で、畜産が盛んである他、夏季の涼やかな気象を活かして、野菜や果樹の複合化が進められている。
(耕地面積の田の割合：73.8%)(鹿角市)
(令和2年 米の産出額：2,570百万円)
(鹿角市)
- 世界農業センサス2020において、農業経営体数および農業就業人口が減少しており、高齢化が進行している。そのため新規就農者の確保、生産力の維持が重要な課題である。
(令和2年 65歳以上農業従事者率：66%)

【地域の位置】

秋田県鹿角地域（鹿角市、小坂町）
(指定地域：過疎、振興山村、特定農山村等)



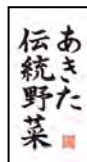
鹿角地域

中山間地農業ルネッサンス推進事業

生産者・自治体参加型の業務加工用商談会や県内販売促進活動

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 生産者・自治体参加型の業務加工用商談会や県内販売促進活動にG I 認定を受けたことを機に、「あきた伝統野菜ブランド」として、他の地域特産作物と合同で県内外でP R活動を展開し、更なる認知度向上を図るとともに、実需者の意向を把握し、販売促進活動を推進。



生産・販売

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援
(優先枠等)

大区画ほ場整備による、生産基盤の確立

- 大区画ほ場整備等により生産基盤を改善し、農地中間管理機構を通じて担い手への農地集積・集約化を進め、地域特産の高収益作物の導入による農業所得の向上を図る。【農業競争力強化農地整備事業】



地域を下支え

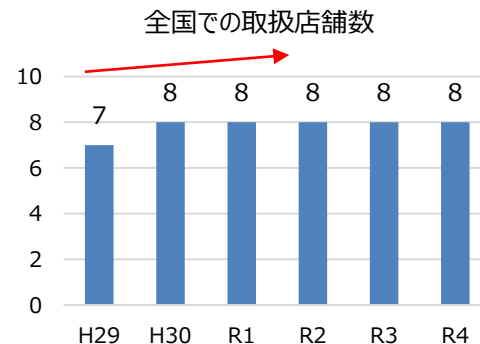
地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承 (優先枠)

地域の共同活動による農地保全管理の推進

- 地域資源の保全管理体制の強化・充実、鳥獣被害防止対策の推進など、地域を下支えする取組を展開
【多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金 等】

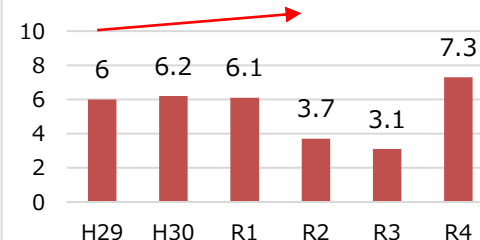
事業の効果

商談会の実施による取扱店舗数の維持及び収穫量の増加



H30以降は取扱店舗の増加は見られないものの、取扱店舗数が維持されていることから、一定の認知度及び需要があると考えられる。

鹿角市内における 鹿角松館しぼり大根の収穫量(t)



商談会を実施したH30に収穫量が微増したが、R2及びR3は天候不順に伴い収穫量が半減した。R4は当該地区のほ場整備が完了したため、収量の増加に貢献した。

美しい自然環境など地域資源を活かした観光コンテンツ開発と農都交流事業のさらなる充実

おきたま いいでまち
【山形県置賜地域】（飯豊町）

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興
					複合経営・ 半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

- 飯豊町は町の全域が中山間地域に区分され、美しい農山村の景観や自然環境が魅力。「日本で最も美しい村」連合に加盟している。
- 全国的な少子高齢化の動向に加え、都市部への人口流出も伴い、人口減少が急速に進行している。農山村の景観・自然環境、地域に受け継がれてきた伝統文化、さらには、地域コミュニティの維持も困難になりつつある。
- 地域の担い手を確保しながら、地域資源を活かして、美しい景観や豊かな農山村地域等の維持・保全が必要。
- 地域の魅力を再発見し多様な資源を活用し、特産品や体験型観光等の充実を図ることが必要。また、研修等により町内宿泊・観光施設の品質向上を図り、都市農村交流のさらなる充実を目指す。

【地域の位置】

【山形県西置賜郡飯豊町】

（指定地域：過疎、振興山村、特定農山村、特別豪雪地帯）



中山間地農業ルネッサンス推進事業

地域資源の魅力再発見・都市農村交流の促進

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 町内観光施設の品質向上、またグリーンツーリズム促進を目的とする研修会及び講習会等の開催

【元気な地域創出モデル支援】

- 温泉施設・物産館への壁面パネル設置、中津川地区内の誘導看板設置、中津川ジオサイトホームページの作成



取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援

農都交流事業の実施・体験コンテンツ開発等による地域活性化

- 国立大学法人東京外国語大学と相互協力協定を締結し、「スタディツアー」を実施。
- ルネッサンス事業を活用した新たな体験コンテンツおよび町内宿泊施設の新メニューの開発。コロナ禍でも交流活動を継続するため、オンラインを活用した農都交流イベントの開催。
- 地区内に点在している「中津川ジオサイト」の資源整理、ホームページやマップ等の整備、案内看板の設置。



地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承

グリーンツーリズムの促進及び支援

- 農産物等販促事業等のイベントやアンテナショップを活用した交流事業の開催を実施する団体へ、町から支援

【めざみの里グリーンツーリズム推進協議会補助金】



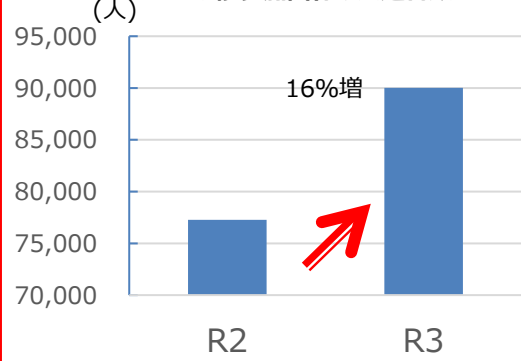
H31高円寺（東京都）交流事業

事業の効果

体験コンテンツ創出・関係人口の増加

- コロナ禍でもオンラインを活用して農都交流イベントを継続し、スタディツアーや農産物等の販促などといった交流事業を実施。令和3年度に実施したオンラインキッチンではアンケートに回答した23人全員が関係人口になることを希望した。
- グリーンツーリズムの参加団体が増加。また、更なる促進のため、令和3年度スキルアップ研修会を実施した結果、研修参加団体の入込客数が前年度に比べて増加。

研修参加団体の入込客数

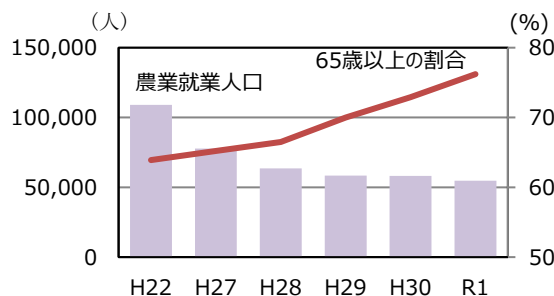


- 中津川ジオサイトの整備により、ジオサイトに関心のある観光客からの問い合わせや来町が増え、着地型観光へとつながった。

【地域の現状・課題】

《農村地域における高齢化と農業後継者不足》

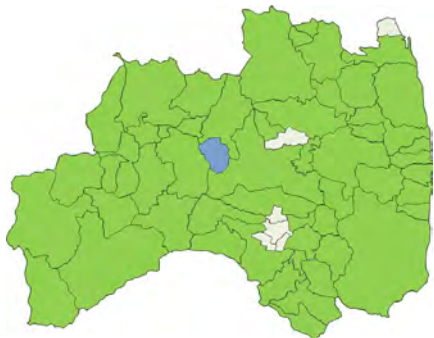
- 県の農業就業人口は10年前の約半数。
- 県の人口に占める65歳以上の割合は年々増加しており、中山間地の主要産業である農業の従事者も高齢化が進行している。
(県の農業就業人口に占める65歳以上の割合 H22 : 63.9% → R1:76.2% (全国平均 70.2%))
- 農業の担い手確保や、農村の保全・地域活性化に向けた地域外人材の活用が必要。



【地域の位置】

【福島県】

[指定地域：特定農山村、振興山村、過疎等]



※ 本宮市、鏡石町、泉崎村、中島村、矢吹町、新地町を除く53市町村

中山間地農業ルネッサンス推進事業

地域外人材との関係づくり、担い手育成・確保支援体制の確立

【元気な地域創出モデル支援】

- 本県農村関係人口の現状・課題等調査
- 首都圏在住者対象の関わりづくりワークショップ（県内取組紹介、グループ討論等）を東京都で開催
- 農村関係人口づくりに関する手引書の作成

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 地域内外の人材との連携による地域づくりに関する農村地域振興セミナーの開催
- 農村関係人口活用に向けた支援
 - ・ コーディネーターを配置してモデル地域における地域内対話を促進し、地域の魅力発掘や課題解決を支援。
 - ・ オンラインマッチングや交流会の開催。
- 就農希望者、新規就農者向け研修等の開催



地域内対話支援



就農希望者向け研修会

事業完了後の展開

事業の成果を活用した取組

地域外人材の受入の促進、担い手の育成・確保

- 作成した手引書を活用して、農村関係人口の活用に関する研修の開催や地域支援を行い、農村関係人口の創出・拡大に取り組む地区が増加した。
- 具体的には、体験ツアー、田植イベント、お試し移住等に取り組んでいる。
- 就農希望者や新規就農者向けの研修、就農相談対応、関係機関と連携した就農支援により、新規就農者が増加し、担い手の育成・確保が図られた。



農村関係人口づくりに関する手引書

事業の効果

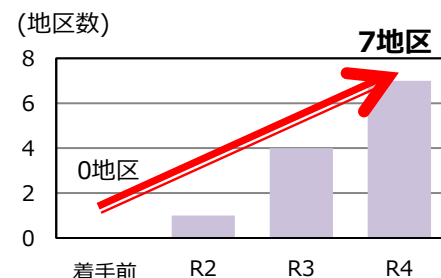
地域外人材の活用、新規就農者の増加

- 事業を通して、農村関係人口を活用した取組を行う地区数が増加した。



刈り払い作業の手伝い

＜農村関係人口活用の取組地区数（累計）＞



- R4年度の新規就農者数は、過去最高の334人となった（着手前の約1.6倍に増加）。

＜年次別の新規就農者数＞

